

仙台商工会議所における「東日本大震災への対応」について

(平成 26 年 4 月 1 日～)

震災復興へ向けて全所をあげて強力に取り組みます！

東日本大震災による被災企業の継続・再建に必要なあらゆる経営支援策を講じるとともに、金融・税制・雇用面や産業・市民活動の基礎となるインフラの早期復旧を求める要望や、復興に向けた指導などを強力に行うなど、一日も早い地域経済復興を図ります。

1. 国・県、日本商工会議所に対する早期復興に向けた要望活動

(1) 宮城県商工会議所連合会要望

(要望者：宮城県商工会議所連合会)

日 程：平成 26 年 7 月 28 日 (月)

要望先：村井宮城県知事、安藤宮城県議会議長、
復興庁宮城復興局梶原局長

項 目：Ⅰ．復興に向けた基盤の確立を
Ⅱ．中小企業の早期再建に向けて
Ⅲ．風評被害払拭・風化防止に向けて
Ⅳ．主要プロジェクトへの対応
Ⅴ．県下商工会議所からの提出議案

(2) 東北六県商工会議所連合会中央要望

(要望者：東北六県商工会議所連合会)

①平成 26 年 7 月 17 日 (木)

要望先：内閣府 (茂木特命担当大臣、石原特命担当大臣)、
経済産業省 (茂木大臣)、国土交通省 (太田大臣)、
財務省 (麻生大臣)、農林水産省 (林大臣)、
厚生労働省 (田村大臣)、環境省 (石原大臣)、復興庁 (根本大臣)、
文部科学省 (下村大臣)、法務省 (谷垣大臣)、
宮城県選出国會議員 他

項 目：Ⅰ．復興に向け、段階の変化を踏まえた対応を
Ⅱ．中小企業の早期再建に向けて
Ⅲ．風評被害払拭・風化防止に向けて
Ⅳ．あらゆる対策による原発事故からの一日も早い脱却を
—福島の再生に向けて—
Ⅴ．主要プロジェクトへの対応

②平成 27 年 2 月 10 日（火）

要望先：日本商工会議所三村会頭、中村専務理事、久貝常務理事、
青山理事・事務局長

項 目：東日本大震災からの復興と、先を見据えた東北経済の再生

- I. 復興の加速化に向けた、継続支援を
- II. 中小企業の経営再建に向けて
- III. 風評被害払拭・風化防止に向けて
- IV. 原子力災害の克服と産業復興再生の確実な推進を
－ 福島への再生に向けて －
- V. 主要プロジェクトへの対応

(3) 日本商工会議所復興要望

(要望者：日本商工会議所三村会頭、東北六県商工会議所連合会鎌田会長他)

① 平成 26 年 3 月 6 日（金）

要望先：竹下復興大臣、東北各県選出国會議員

項 目：東日本大震災からの本格復興に向けて

4 年間の検証と次の 6 年およびその先を見据えた対応を

- I. 集中復興期間の延長を
- II. 土地区画整理事業等の進展に応じた事業再開の促進を
- III. 生活・産業インフラの着実な整備を
- IV. 復旧・復興の段階に応じた事業者への支援を
- V. 交流人口の回復・拡大に向けた観光振興の取り組みへの支援を
- VI. 一刻も早い福島の再生を

《被災地商工会議所の声》

| | | |
|--------------|---------|---------|
| 要望者：日本商工会議所 | 会頭 | 三 村 明 夫 |
| | 専務理事 | 中 村 利 雄 |
| | 常務理事 | 久 貝 卓 |
| | 理事・事務局長 | 青 山 伸 悦 |
| 東北六県商工会議所連合会 | 会長 | 鎌 田 宏 |
| 釜石商工会議所 | 会頭 | 山 崎 長 也 |
| 気仙沼商工会議所 | 会頭 | 菅 原 昭 彦 |
| いわき商工会議所 | 会頭 | 小 野 栄 重 |

(4) 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会

①平成 26 年 6 月 23 日（月）

要望先：中小企業庁、復興庁

日本商工会議所、連絡会地区選出国會議員等

要望者：東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会

- 項 目：I. 復旧・復興の段階を踏まえたグループ補助金制度の見直しと財源の確保を
II. 被災した商工会議所会館等の建て替え、改修等への支援拡充を

②日 程：平成 27 年 2 月 10 日（火）

要望先：日本商工会議所三村会頭

要望者：東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会

項目：東日本大震災からまもなく4年、復興の姿が見える形に

- I. 直面する新たな課題解決を
- II. 早期の社会・経済基盤整備を
- III. 事業再開と新しい時代に対応した地域づくりを
- IV. 福島の復興再生の加速化を

2. 遊休機械無償マッチング支援プロジェクト事業

東日本大震災の被害を受けた中小・小規模事業者の事業の立ち直りを支援するため、全国各地の商工会議所と連携を図り、被災事業所に対し遊休製造工作機械等を支援する「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト事業」を展開する。

被災地商工会議所が被災事業所の復興支援を行う中で、製造工作機械の破損、潮水による制御不能等の理由で、事業復興、継続に支障をきたしている事業所に、経営指導員と震災対応相談員が訪問し、立ち上がりに必要な機械の情報を、仙台商工会議所に設置する「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト」を通し、日本商工会議所のイントラ上で受発信を行い、全国から支援可能な遊休機械等を求めマッチングを行う。

<事務局構成>

仙台商工会議所、震災対応相談員（機械の目利き等4名）、事務局員1名

<事務局機能>

ニーズの掘り起こし（中小企業支援ネットワーク強化事業活用）／支援要請
／マッチング／技術支援／情報管理／支援機材管理／その他

<支援対象>

東北六県下 被災商工会議所管内事業者

<事業期間>

平成23年8月～平成27年3月

<予算>

東北六県商工会議所連合会への義援金（輸送・保管コスト等）
仙台市緊急雇用創出事業（目利き人件費、輸送・保管コスト）

要望4,969件に対し、提供可能な機械の登録は5,520件（3月19日現在）うち、
マッチング実績は2,934件（3月19日現在）。

- ①提供いただいた商工会議所数 80会議所（提供いただいた企業数430社）
- ②提供が可能な商工会議所数 122会議所（企業数644社）
- ③受け取った商工会議所数 10商工会議所（受け取った企業数312社）
- ④受取希望企業数 511社

<引き渡し状況>

| 到着日 | 提供商工会議所 | 譲受先 | 地区 | 支援内容 |
|-------|-----------------------|--|-------------|-----------------------------------|
| 4月10日 | 刈谷 | 高帆、田中下宿、香木商店、(有)大海 | 大船渡市 | 業務用冷蔵庫、冷凍ケース、ルームエアコンなど計48点 |
| 4月17日 | 東京、仙台、三島、神戸、島田、刈谷、立川、 | (株)佐藤水産、(有)藤紹介、森下水産(株)、他8社 | 大船渡市 相馬市 | 自動梱包機、溶接機、コンプレッサ、高速切断機など計70点 |
| 4月23日 | 大野、八王子、三島島田、東京、相模原、川口 | 新高制作(有)、向山鉄工所、高電工業所、他1社 | 仙台市 塩釜市 | 複合フライス盤、半自動溶接機、汎用旋盤、高速切断機など計9点 |
| 4月25日 | 立川 | (株)高山鉄筋工業 | 仙台市 | 三相モーター4点 |
| 5月9日 | 高岡、相模原、刈谷立川、島田 | バンダイサービス三陸、ダイセイ(株)、(有)釜石造船 | 釜石市 | 電動ホイスト、アーク溶接機、卓上ボール盤など計21点 |
| 5月14日 | 袋井 | (株)高砂長寿味噌本舗 | 石巻市 | 自動梱包機 |
| 5月20日 | 刈谷、大野 | 棕本産業、(株)奥羽木工所、(株)佐賀組、他6社 | 仙台市 大船渡市 | フォークリフト、トラック、複合フライス盤など計49点 |
| 5月21日 | 刈谷、川口 | 笹嶋製材所、(有)さとう木工、(株)理工電気 | 大船渡市 | 木工用旋盤、卓上糸鋸盤、かんな盤など計7点 |
| 5月30日 | 豊田 | (株)佐賀組、(有)大海 | 大船渡市 | フォークリフト2点 |
| 6月2日 | 川口、刈谷、島田、大野 | 三晶鐵工(株)、高電工業所 | 塩竈市 | フォークリフト、複合フライス盤、半自動溶接機など計5点 |
| 6月19日 | 豊田、刈谷 | (株)理工電気、森下水産(株) | 大船渡市 | 高速切断機、小型万能丸鋸、研磨機 |
| 7月2日 | 豊田、高岡、相模原仙台、刈谷、太田、神戸、 | 宍戸青果(株)、第十二観音丸漁業、他5社 | 原町市 相馬市 | 卓上ボール盤、高速切断機、交流アーク溶接機、フライス盤など計29点 |
| 7月3日 | 仙台、むさし府中 | (株)高砂長寿味噌本舗 | 石巻市 | 会議用テーブル、椅子、冷蔵ショーケースなど計39点 |
| 7月16日 | 豊田、高岡、袋井、新居浜、相模原 | 相勝エンジニアリング | 塩釜市 | 縦型フライス盤、半自動溶接機、6尺汎用旋盤など計10点 |
| 7月17日 | 仙台、高岡、新居浜、東京、神戸、豊田 | (株)理工電気、(株)菊池技研コンサルタント、(株)佐賀組、大船渡商工会議所 | 大船渡 | 旋盤、ブロワー、油圧ユニットなど計12点 |
| 8月20日 | 東京、新居浜、島田、豊川、 | マルフジ興業(株) | 石巻 | ディスクグラインダー、直立ボール盤、電気ドリルなど計11点 |

| 到着日 | 提供商工会議所 | 譲受先 | 地区 | 支援内容 |
|--------|------------------------------------|---|----------------|---|
| 10月2日 | 東京、豊川、豊田、 仙台、刈谷 | (株)理工電気、(株)佐賀組、 (有)藤原組他4社 | 大船渡 | フォークリフト、鉄製脚立、コン テナハウスなど計2084点 |
| 10月3日 | 刈谷 | (有)丹野建設、久我建 設(株)、他2社 | 石巻 | フォークリフト、プロボックスバ ン、ランマーなど計7点 |
| 10月9日 | 新潟、豊田、東京 | 古須賀商店、佐々木鉄 工所 | 宮古 | コンプレッサー、ディスクグライ ンダーなど計11点 |
| 10月10日 | 刈谷、豊川、豊田、 新居浜、新潟、仙台、 川口 | (株)菅運、(有)魚心会運 送、フジイ工機、他11 社 | 気仙沼 | 直立ボール盤、コンプレッサー、 汎用旋盤、パイプねじ切機など 計65点 |
| 10月24日 | 豊田、川口、むさし 府中 | (有)コワタコーポレー ション | 南相馬 | 半自動溶接機、交流アーク溶接機 など計5点 |
| 10月27日 | 川口、豊田 | (有)協秀鉄工 | 石巻 | ラジアルボール盤、電動ホイスト 計2点 |
| 11月10日 | 刈谷、岡崎 | 宮古商工会議所、加藤 サービス | 宮古、仙台 | 発電機、フォークリフト計2点 |
| 11月21日 | 京都、岡崎、豊田、 さいたま、豊川、川 口、仙台、日立 | 橋本鉄工所、丸武自転 車、小野寺電気他12社 | 気仙沼 | 汎用旋盤、卓上ボール盤、エアー コンプレッサー計125点 |
| 11月28日 | 刈谷 | (株)佐賀組、気仙郡漁連、 清喜丸他6社 | 大船渡、気 仙沼、石巻 | フォークリフト、卓上ボール盤 計17点 |
| 12月3日 | 島田、新潟、川口 | (株)エビテック | 塩釜 | 半自動溶接機、電工ドラム計4 点 |
| 12月9日 | 仙台 | 豊島建設(株) | 大船渡 | 電気ドリル、パワーソー計5点 |
| 12月12日 | 東京 | マルフジ興業(株) | 石巻 | 縦型フライス盤、横型フライス盤 計2点 |
| 12月15日 | 東京、岡崎、刈谷 | 阿部機械、楼蘭、佐藤 鉄工 | 石巻、仙台、 | 汎用旋盤、テーブル冷蔵庫計7 点 |
| 12月19日 | 豊田、岡崎、東京、 刈谷、新潟、むさし 府中、川口、京都 | 加藤サービス、仙台商 工会議所、ケー・エス・ ケー(株)、ファクトリー シリウス | 仙台、石巻 | 卓上ボール盤、発電機、汎用旋盤、 冷蔵ショーケース計70点 |
| 1月13日 | 春日井 | 森下水産(株) | 大船渡 | 木製下駄箱、スチールロッカー計 15点 |

| 到着日 | 提供商工会議所 | 譲受先 | 地区 | 支援内容 |
|-------|--|---------------------------------|---------------|---|
| 1月21日 | 岡崎、京都 | (株)エビテック、(有)たかはし | 塩釜、気仙沼 | 墨出し器、工業用ミシン計2点 |
| 1月30日 | 船橋、刈谷 | (株)エビテック、ファクトリーシリウス他6社 | 塩釜、石巻、気仙沼、大船渡 | 会議用テーブル・椅子、フォークリフト、ベルトグラインダー、マイクロバス計15点 |
| 2月2日 | 豊川 | 仙台商工会議所 石巻商工会議所 | 仙台、石巻 | 作業服計94点 |
| 2月5日 | 東京、犬山、刈谷、日立、岡崎、春日井、豊田、京都、仙台、新潟、佐倉、豊川 | (有)カネショウ工業、(株)日山商店、(株)村伝家具店他14社 | 気仙沼、塩釜、原町、相馬 | 金属切断機、フライス盤、業務用冷蔵庫計243点 |
| 2月6日 | 豊川 | 釜石商工会議所 宮古商工会議所 | 釜石、宮古 | 作業服計70点 |
| 2月10日 | 豊川、岡崎、犬山、仙台、刈谷、京都、豊田、船橋、東京、神戸、日立、川口、新潟 | マルショウ重機、雄電社、(株)理工電気他15社 | 大船渡 | 縦型フライス盤、旋盤、小型集塵機、ショーケース計174点 |
| 2月18日 | むさし府中、足利 | 大丸カイエイ(株) (株)鈴木金属 | 石巻、仙台 | タービンポンプ、圧縮減容梱包機など計4点 |
| 2月21日 | 川口 | マルフジ興業(株) | 石巻 | セーパー 1点 |
| 2月21日 | 豊田 | 大船渡飲食組合、産直グループ(有)他5社 | 大船渡 | 業務用フライヤー、スタッキングチェアなど計343点 |
| 3月10日 | 高岡 | (有)東北工業所、(有)今野鉄工所 | 原町 | 両頭グラインダー、卓上ボール盤など計5点 |
| 3月11日 | さいたま | (有)金華山醸造 | 石巻 | バッテリーフォークリフト 1点 |

<仙台商工会議所工業部会の動き>

仙台商工会議所工業部会では、ものづくりの盛んな全国の都市を訪問し、現地の工業関係者との意見交換や、遊休機械の提供を呼びかける事業を実施。

<実施事業>

- ・関西主要都市商工会議所工業関係者との懇談会

期 日：7月14日（月） 神戸商工会議所

期 日：7月15日（火） 大阪商工会議所・京都商工会議所

参 加：10名（仙台）

- ・新潟県下商工会議所工業関係者との交流懇談会

期 日：7月23日（水）

場 所：新潟グランドホテル（新潟市）、燕市

参 加：66名（仙台側17名、新潟側49名）

- ・遊休機械無償マッチング支援プロジェクト

京都商工会議所から気仙沼商工会議所への贈呈式

11月21日（金）気仙沼商工会議所（有カネショウ工業向かい）

- ・埼玉県下（さいたま・川口・蕨）商工会議所工業関係者との交流・懇談会

期 日：11月28日（金）

場 所：ラフレさいたま（さいたま市）

参 加：44名（仙台側17名、埼玉側27名）

3. 販路回復・拡大支援事業について

（1）目 的

東日本大震災の発生より4年が経過したが、県内の基幹産業である農林水産業や関連する食品製造加工業・観光サービス業においては、「販路喪失」や生産再開時における「販路回復」といった問題が表面化していることから、仙台商工会議所内に販路の回復・拡大支援を行う専門部署を設置。バイヤー経験者のコーディネーターを常駐し販路開拓に関する企業への相談体制を強化するとともに、日本商工会議所や全国514の商工会議所のネットワークを活用しながら全国各地より様々な業種のバイヤーを招聘し、商談の場（伊達な商談会）を提供することで各事業所の販路回復・拡大を積極的に支援する。

（2）主 催

東北六県商工会議所連合会、宮城県商工会議所連合会、仙台商工会議所

（3）専門職員による常設窓口相談の実施

百貨店や商社出身のバイヤー経験者（3名）が当所に常駐し、個別の相談に対応。

販路回復・拡大事業専属コーディネーター

- ・遠 藤 光好 氏(商社 OB)
- ・佐久間 賢治 氏(百貨店 OB)
- ・武 藤 成昭 氏(百貨店 OB)

（4）全商談集計結果（平成26年4月1日～平成27年3月20日）

| 1. 個別商談件数 | 2. 集団商談件数 | 合計 |
|-----------|-----------|------|
| 337件 | 624件 | 961件 |

(5) 全相談集計結果 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 20 日)

| 商談会事後相談 | 窓口相談 | 巡回相談 | 合計 |
|---------|------|------|-------|
| 107 件 | 51 件 | 42 件 | 200 件 |

(6) 個別商談会の開催状況 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 2 月 16 日現在)

| 日 時 | バイヤー名 | 商談品目 | 総申込数 | 商談件数 |
|---------------------|----------------------------------|---------------|--------------|--------------|
| 4 月 22 日(火)～23 日(水) | (株)仙台三越 | 食品全般 | 47 社 | 43 件 |
| 4 月 25 日(金) | さくら野百貨店 仙台店 | 食品全般 | 35 社 | 15 件 |
| 5 月 29 日(木) | (株)JR 東日本リテールネット | 食品全般 | 28 社 | 13 件 |
| 6 月 19 日(木)～20 日(金) | (株)日本出版貿易 | 工芸品・雑貨等 | 17 社 | 17 件 |
| 6 月 25 日(水) | 仙台エアポートサービス(株) | 食品・お土産品 | 24 社 | 24 社 |
| 7 月 3 日(木)～4 日(金) | (株)藤崎 | 食品・工芸品等 | 24 社 | 24 件 |
| 7 月 9 日(水) | ネクセリア東日本(株) | お土産品等 | 36 社 | 103 件 |
| | 【SA・PA 名／運営会社】 | | | |
| | ①国見 SA (上) / (株)鬼わさび本舗 | | | |
| | ②安達太良 SA (上) / 日の丸サンズ(株) | | | |
| | ③磐梯山 SA (下) / 西洋フードコンパ スグループ (株) | | | |
| | ④鶴巣 PA (上下) / (株)ネクス東日本リテール | | | |
| | ⑤菅生 PA (上) / (株)グリーン・グリーン | | | |
| | ⑥錦秋湖 SA (集約) / (株)ネクス東日本リテール | | | |
| | ⑦長者原 SA (下) / (株)鳴子観光ホテル | | | |
| | ⑧前沢 SA (下) / (株)平泉観光レストセンター | | | |
| | ⑨金成 PA(上) / (株)ネクス東日本リテール | | | |
| | ⑩菅生 PA (下) / 春駒交通(株) | | | |
| | ⑪北上金ヶ崎 PA (上下) / (株)ネクス東日本リテール | | | |
| | ⑫紫波 SA (下) / (株)盛岡セントラルホテル | | | |
| | ⑬金成 PA(下) / (株)ネクス東日本リテール | | | |
| 9 月 18 日(木) | イオンリテール(株) | 食品全般 | 16 社 | 7 件 |
| 10 月 30 日(木) | (株)東急ハンズ | 雑貨・日用品等 | 29 社 | 25 件 |
| 11 月 11 日(火) | (株)高瀬物産 | 食品全般 | 26 社 | 13 件 |
| 1 月 29 日(木) | ネクセリア東日本(株) | お土産品等 | 33 社 | 32 件 |
| 2 月 4 日(水)・5 日(木) | (株)藤崎 | 食品・日用品等 | 21 社 | 21 社 |
| | | 合計(述ベ) | 336 社 | 337 件 |

(7) 集団商談会・被災地支援バスツアー

①伊達な商談会 in KESENNUMA

- ・期 日 平成 26 年 5 月 27 日(火)～28 日(水)
- ・会 場 サンマリン気仙沼ホテル観洋
- ・参加バイヤー **【札幌】** イオン北海道(株)、曲ノ高橋水産(株)、丸水札幌中央水産(株)、
【東北】 (株)さくら野、(株)仙台三越、(株)エマルシェ さくら野仙台店、イオン
リテール(株)、(株)川徳アネックスカワク店、
【関東】 (株)エース、気仙沼波止場、国分寺マルイ、(株)五味商店、
(株)コンタン 日本百貨店、(株)小田急百貨店、(株)紀ノ國屋、
(株)東急百貨店 (株)三越伊勢丹、(株)三越伊勢丹、藤田観光(株)、
(株)東武百貨店、国分(株)、(株)イトーヨーカ堂、
より食品・催事バイヤー25社35名
- ・参加プレイヤー 気仙沼商工会議所、南三陸・本吉唐桑商工会等の管轄事業所
27社38名
- ・内 容 ①逆見本市型による個別商談会の開催 商談数：述べ173商談
(当日判定結果：成立24件、継続商談126件、不成立23件)
②招聘バイヤーと地元事業者との交流懇談会
③気仙沼市・南三陸町の復興状況の視察

②伊達な商談会 in SHIOGAMA

- ・期 日 平成 26 年 8 月 27 日(水)～28 日(木)
- ・会 場 ホテルグランドパレス塩釜
- ・参加バイヤー **【札幌】** イオン北海道(株)、丸水札幌中央水産(株)、曲ノ高橋水産(株)、
【東北】 (株)さくら野百貨店、(株)エマルシェ さくら野百貨店仙台店、
【関西】 (株)山陽百貨店、(株)ショクリュー、(株)うおいち、(株)近鉄ホテル
システムズ シェラトン都ホテル大阪、(株)ニューオータニ
ホテルニューオータニ大阪、
【関東】 (株)大寿、(株)みちのく屋、(株)シェルガーデン、(株)五味商店、
(株)東急百貨店、(株)三越伊勢丹、(株)ローヤルよつや、(株)フォー
ブス 夢酒みずき銀座、(株)ANA ケータリングサービス、(株)東
武百貨店、
【九州】 (有)九州パワーグループ、(有)マキイ
より食品担当バイヤー22社36名
- ・参加プレイヤー 塩釜商工会議所、多賀城・七ヶ浜商工会等の管轄事業所
41社54名
- ・内 容 ①逆見本市型による個別商談会の開催 商談数：述べ175商談
(当日判定結果：成立36件、継続商談115件、不成立24件)
②招聘バイヤーと地元事業者との交流懇談会
③塩釜市・七ヶ浜町の復興状況の視察

③伊達な商談会 in KAMAISHI

- ・期 日 平成 26 年 9 月 24 日(水)～25 日(木)
- ・会 場 ホテルサンルート釜石他
- ・参加バイヤー **【東北】** (株)さくら野百貨店、(株)エマルシェ さくら野百貨店仙台店、(株)川徳、(株)藤崎、(株)仙台三越、(株)エース、メフレ(株)中水青森中央水産(株)、丸水秋田中央水産(株)、岩手県産(株)、仙台ターミナルビル(株) ホテルメトロポリタン仙台、高瀬物産(株) 仙台支店
【関東】 (株)シェルガーデン、(株)アドバンスクリヤマ、藤田観光(株)、(株)三越伊勢丹、(株)東武百貨店、(株)国分、(株)JALUX
【中部】 (株)みちのく屋
より食品担当バイヤー20社 33名
- ・参加プレイヤー 釜石市・宮古市・大船渡市等の岩手県沿岸エリアの事業所 28社 33名
- ・内 容 ①逆見本市型による個別商談会の開催 商談数：述べ120商談
(当日判定結果：成立29件、継続商談74件、不成立17件)
②招聘バイヤーと地元事業者との交流懇談会
③釜石市内の復興状況の視察

④伊達な商談会 in ISHINOMAKI

- ・期 日 平成 26 年 11 月 4 日(火)～5 日(水)
- ・会 場 石巻グランドホテル
- ・参加バイヤー **【札幌】** 丸水札幌中央水産(株)、曲メ高橋水産(株)、(株)大丸松坂屋百貨店大丸札幌店
【東北】 (株)さくら野百貨店、(株)日本レストランエンタプライズ、(株)エマルシェ さくら野百貨店仙台店、(株)エース、(株)藤崎、(株)ネクスコ東日本リテイル鶴巣店、(株)グリーン・グリーン菅生 PA
【関東】 (株)ネクスト・ワン、T&N ネットサービス、(株)シェルガーデン、(株)三国一、(株)三越伊勢丹、藤田観光(株)、(株)小田急百貨店新宿店、(株)東武百貨店池袋店、(株)五味商店、国分寺マルイ
【中部】 (株)みちのく屋
【関西】 (株)近鉄ホテルシステムズ シェラトン都ホテル大阪、(株)ニューオータニ ホテルニューオータニ大阪、(株)ショクリュー
【四国】 (株)サニーマート より食品担当バイヤー25社 40名
- ・参加プレイヤー 石巻市・女川町・東松島市周辺エリアの事業所 39社 56名
- ・内 容 ①逆見本市型による個別商談会の開催 商談数：述べ156商談
(当日判定結果：成立38件、継続商談112件、不成立6件)
②招聘バイヤーと地元事業者との交流懇談会
③石巻市内の復興状況の視察

(8) 販路開拓塾（5回連続セミナー）の開催

- ・期 日 第1回：平成26年6月22日(金) 13:00～17:00
第2回：平成26年7月30日(水) 13:00～17:00
第3回：平成26年8月28日(木) 13:00～17:00
第4回：平成26年9月22日(月) 13:00～17:00
第5回：平成26年10月16日(木) 13:00～17:00
- ・場 所 仙台商工会議所7階大会議室
- ・講 師 永瀬 正彦氏（㈱バイヤーズ・ガイド編集部編集発行人）他
- ・テ ー マ 第1回：販路開拓の基礎知識
第2回：商品分析とターゲットの設定
第3回：商談会・展示会対策
第4回：商談準備
第5回：模擬商談
- ・参加者 28社33名

(9) 食品業界専門誌「バイヤーズガイド」と連携した販路拡大に向けた東北の生産者及び商品のPR (事業期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日予定)

事業① 食品業界専門誌「バイヤーズガイド 伊達な商談会 特別号」の発行
内容 伊達な商談会参加事業所約400社を対象とした業界専門誌の特別号を作成し、全国の業界関係者に東北の食品をPRする。発行した情報誌は、全国のバイヤー約5000人に直接発送することで、効果的に販路回復・拡大の機会を提供する。

事業② ㈱バイヤーズ・ガイドが運営するビジネスマッチングサイトへの無料掲載
内容 バイヤーズガイドの会員マッチングサイト（会員75,800名・月間PV数257,000PV）に伊達な商談会特設ページを無料で作成。伊達な商談会参加事業所約400社と、㈱バイヤーズガイドの全75,800会員同士のマッチングが図れるとともに、会員に向けたメールマガジンの発行や、ウェブサイトを通じた情報発信が可能となる。

事業③ 伊達な商談会／集団移動型商談会WEBサイト並びにPR用動画の作成
内容 全国のバイヤーを被災地に招き、復興状況の視察を交えながら個別商談会を実施する「伊達な商談会／集団移動型商談会」のPR動画を作成。新たな業態・カテゴリのバイヤー招聘ツールとして活用し、よりサプライヤーのニーズに合ったバイヤーを招聘する。

(10) 東北六県商工会議所連合会 共催事業

①東北食品輸出商談会2014夏 in 仙台

主 催 ジェトロ仙台

共 催 東北六県商工会議所連合会・宮城県商工会議所連合会 他

日 時 8月25日(月)

会 場 ホテルモントレ仙台 3F 大宴会場

参加者 サプライヤー：宮城県・岩手県より 23 社

バイヤー：東南アジアを中心に 7 か国より 7 社 商談数 57 件

(当日判定結果：成約(見込)数 19 件)

②第9回ビジネスマッチ東北 2014

共 催 東北六県商工会議所連合会 他

日 時 11月6日(木)

会 場 夢メッセみやぎ 展示棟

出展者 東北六県内より食品・工業・企画展など 461 団体 433 ブース

入場者 7,331 名 個別商談会 248 商談

(個別商談会当日判定結果：取引したい 29 件、商談継続したい 89 件

検討中 112 件、取引見込なし 17 件、回答無し 1 件)

③ふくしま復興販路開拓事業「メイドイン FUKUSHIMA 展示販売・商談会」

主 催 いわき商工会議所

共 催 福島県商工会議所連合会・東北六県商工会議所連合会・日本商工会議所

日 時 11月19日(水)～20日(木)

会 場 スパリゾートハワイアンズ

参 加 サプライヤー：福島県内全域より 42 社

バイヤー：関東・東北・関西より百貨店・商社・スーパー等 32 社

個別商談数：延べ 285 商談

(当日判定結果：成立 25 件、継続商談 207 件、不成立 53 件)

(1 1) 東北六県商工会議所連合会 支援事業

①第9回ビジネスマッチ東北 2014 出展者事前セミナー

日 時 9月1日(月)

会 場 信金中央金庫ビル5階 大会議室

参加者 ビジネスマッチ東北の出展予定事業所 6 6 社

テーマ 伊達な商談会で見た”基本いろは”

講 師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 佐久間 賢治

②第9回ビジネスマッチ東北 2014 出展者事前セミナー

日 時 9月3日(水)

会 場 アイーナ盛岡5階 501A・B 会議室

参加者 ビジネスマッチ東北の出展予定事業所 3 4 社

テーマ 伊達な商談会で見た”基本いろは”

講 師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 武藤 成昭

③第9回ビジネスマッチ東北 2014 出展者事前セミナー

日 時 9月5日(金)

会 場 福島テルサ3階 あづま1・2会議室

参加者 ビジネスマッチ東北の出展予定事業所29社

テーマ 伊達な商談会で見えた”基本いろは”

講 師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 遠藤 光好

④「メイドイン FUKUSHIMA」第1回出展者向け事前説明会(福島会場)

日 時 10月8日(水)

会 場 福島商工会議所

参加者 福島市又は周辺の出展予定事業所 11社

テーマ 伊達な商談会で見えた”基本いろは”

講 師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 遠藤 光好

⑤「メイドイン FUKUSHIMA」第1回出展者向け事前説明会(いわき会場)

日 時 10月9日(木)

会 場 いわき商工会議所

参加者 いわき市内の出展予定事業所 11社

テーマ 伊達な商談会で見えた”基本いろは”

講 師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 遠藤 光好

⑥「メイドイン FUKUSHIMA」第1回出展者向け事前説明会(会津若松会場)

日 時 10月14日(火)

会 場 会津若松商工会議所

参加者 会津若松市又は周辺の出展予定事業所 9社

テーマ 伊達な商談会で見えた”基本いろは”

講 師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 遠藤 光好

仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 武藤 成昭

⑦「メイドイン FUKUSHIMA」第2回出展者向け事前説明会(福島会場)

日 時 11月10日(月)

会 場 いわき商工会議所

参加者 いわき市又は周辺の出展予定事業所 15社

テーマ 伊達な商談会で見えた”基本いろは”

講 師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 佐久間 賢治

⑧「メイドイン FUKUSHIMA」第2回出展者向け事前説明会(いわき会場)

日 時 11月11日(火)

会 場 福島商工会議所

参加者 福島市又は周辺の出展予定事業所 16社

テーマ 伊達な商談会で見えた”基本いろは”

講師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 佐久間 賢治

⑨「メイドイン FUKUSHIMA」第2回出展者向け事前説明会(会津若松会場)

日時 11月12日(水)

会場 会津若松商工会議所

参加者 会津若松市又は周辺の出展予定事業所 9社

テーマ 伊達な商談会で見えた”基本いろは”

講師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 遠藤 光好

仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 武藤 成昭

⑩「メイドイン FUKUSHIMA」フォローアップ個別相談会(福島会場)

日時 1月21日(水)

会場 福島商工会議所

参加者 福島市又は周辺の出展予定事業所 9社

講師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 遠藤 光好

⑪「メイドイン FUKUSHIMA」フォローアップ個別相談会(いわき会場)

日時 1月23日(金)

会場 いわき商工会議所

参加者 いわき市又は周辺の出展予定事業所 5社

講師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 武藤 成昭

⑫「メイドイン FUKUSHIMA」フォローアップ個別相談会(会津若松会場)

日時 2月13日(金)

会場 会津若松商工会議所

参加者 会津若松市又は周辺の出展予定事業所 5社

講師 仙台商工会議所 販路回復・拡大事業コーディネーター 遠藤 光好

4. 東北復興水産加工品展示・商談会 2015 (平成27年度事業)

東日本大震災後、東北の水産業界全体として、一部は復旧しているものの販路喪失や売上減少、さらには、原発による風評被害や人材確保難などの共通の課題を抱えている。

これまで、各地(産地)で展示商談会を開催し、販路開拓に向けた事業を実施してきたが、来場者の減少等、新たな販路開拓に結びつくまでには厳しい状況となっている。東北の水産業界が早期復旧・復興することを目的に、被災した地域が連携して販路回復・新規開拓を目指し、今回、東北被災地域合同での展示商談会を開催する。

主催 東北六県商工会議所連合会、(公社)日本水産資源保護協会、
(一社)大日本水産会、全国水産加工業協同組合連合会

日時 平成27年6月16日(火)~17日(水)

- 会 場 仙台国際センター展示棟
 出展者 青森・岩手・宮城・福島・茨城県内沿岸部 水産加工業者約 100 社
 企画内容 ①一般展示ブース
 ②国内外の有力バイヤー等を対象とした個別商談会
 ③提案型・商品プレゼンテーションステージの設置
 ④エリア別、魚種別 おすすめ逸品市・ブース展示スペースの設置
 ⑤出展・バイヤー交流懇談会の開催
 ⑥食品・業界全体のトレンドを抑えた各種講演会の開催

5. 小規模事業者経営改善資金（マル経融資）震災対応特枠の利子補給

市内小規模事業者の早期復旧と事業の再建を支援するため、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）震災対応特枠を利用した小規模事業者に対して、仙台商工会議所およびみやぎ仙台商工会が、当該融資にかかる 3 年間分の利子を全額補給し、その費用を仙台市が補助する。当初、対象は平成 24 年 3 月 31 日までの融資実行分までだったが平成 27 年 3 月 31 日までの融資実行分に再々々延長。

- 1) 対 象 者 日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金（マル経融資）のうち、震災対応特枠について震災直後の 3 月 12 日から平成 27 年 3 月 31 日までに融資を受けた市内事業者の方
- 2) 補給内容 対象融資限度額 1,000 万円（震災対応特枠限度額）にかかる期間 3 年間分の利子相当額
- 3) 補給方法 対象者が一旦支払った利子を、仙台商工会議所またはみやぎ仙台商工会が、年 1 回対象者に直接補給
- 4) 推薦件数 全体：230 件 118,420 万円（平成 27 年 3 月 18 日現在）
うち震災対応特枠：97 件 41,080 万円

※過去実績

- | | |
|----------|---|
| 平成 22 年度 | 全体：208 件 77,830 万円 うち震災対応特枠：5 件 681.1 万円 |
| 平成 23 年度 | 全体：253 件 135,270 万円 うち震災対応特枠：214 件 95,675.4 万円 |
| 平成 24 年度 | 全体：226 件 103,550 万円 うち震災対応特枠：144 件 63,210 万円 |
| 平成 25 年度 | 全体：204 件 92,960 万円 うち震災対応特枠：112 件 46,360 万円 |

6. 風評払拭・風化防止に関する事業

1) 東北まつりネットワーク共同キャンペーンの実施

東京ビッグサイトにおいて開催された「フラワードリーム 2014」において共同キャンペーンを実施した。同イベントは国内のトップフローリストが腕を競う「ジャパンカップ」を中心にした、日本最大級のフラワー関連イベント。生花店、花資材関連企業、フラ

ワーデザインスクール、生産者、花市場関係などのフラワービジネス関連はもちろん、一般客も数多く来場した。

日 時：4月12日(土) 13:00～19:00

4月13日(日) 10:00～18:00

場 所：東京ビッグサイト

主 催：(一社) 日本生花通信配達協会

PR内容：青森ねぶた祭(お囃子による実演、ミニねぶた展示)、盛岡さんさ踊り(ミスさんさ踊り、ミス太鼓、ミス横笛による実演)、仙台七夕まつり(せんだい・杜の都親善大使によるPR、七夕飾り展示)、秋田竿燈まつり(竿燈展示)、PRブースにおける東北内の各まつりのポスター・パンフレット設置等

2) 東北六魂祭2014 山形について

開催日時 2014年5月24日(土) 10:00～18:00

25日(日) 10:00～17:00

開催場所 山形県山形市(県民ふれあい広場・霞城公園ほか)

来場者数 13万2千人(5月24日)

12万8千人(5月25日)

2日間合計26万人

(前年福島開催25万人)

出演祭

青森ねぶた祭り、秋田竿燈まつり、盛岡さんさ踊り

山形花笠まつり、仙台七夕まつり、福島わらじまつり

※「仙台七夕まつり」では、ステージに2基、山形市役所祭り展示広場に3基、パレード会場に2基、七日町商店街御殿堰に2基の七夕飾りを掲出。パレードには、せんだい・杜の都親善大使、伊達武将隊、仙台すずめ踊り約160人が参加。七夕おどりをアレンジして披露した。

3) 「今こそ、東北へ！」(外国語版)の制作について

1. 目 的

東北六県商工会議所では、震災の風化防止、風評被害の払拭を目的に25年度事業として東北の観光・地域情報パンフレット『今こそ、東北へ!』東北六県周遊ガイド(A4フルカラー58頁、3万部制作)を制作し、国内に向けて東北への来訪を呼び掛けている。ビジットジャパン等の追い風もあって、訪日外国人客数が加速的に増加する一方で、東北への来訪客は震災前の約5割にとどまるなど、東北地域における厳しいインバウンドの状況を打開していくための事業として、外国語版パンフレットを制作し、正しい情報の発信を通じて外国人来訪客の拡大に努める。

2. 制作部数

ハングル版 2,000部

http://www.sendaicci.or.jp/imakosotohoku/digitalbook_kor/#page=1

英語版 4,000部

http://www.sendaicci.or.jp/imakosotohoku/digitalbook_eng/#page=1

繁体字版 2,000部 (台湾・香港)

http://www.sendaicci.or.jp/imakosotohoku/digitalbook_chn/#page=1



3. スケジュール

6月 ハングル版制作

9月 英語版、繁体字版制作

※同時に、ホームページ上でも閲覧可能な電子データ化の処理を実施。東北六県内の商工会議所に対してリンクを依頼し、広く情報発信いたしたく。

4. 活用イメージ

- ・商工会議所が関連する国内外での国際会議・展示会・商談会
- ・商工会議所が関わる海外ミッション
- ・その他、観光・空港・港湾等のセールス活動等

4) 第8回日韓商工会議所首脳会議への参加

本会議は、両国商工会議所間の交流促進と、両国の経済交流促進を目的に双方の正副会頭・会長、特別顧問等によるハイレベル会議として毎年交互に開催されている。

韓国・済州島で開催された本年は、低成長に直面する世界経済の危機克服に向け、各種テーマで話し合いが持たれた。仙台・鎌田会頭からは昨年の仙台会議への参加御礼と被災地の現況を報告。加えて、東北における日韓関係の動向として、訪日外客の回復、風評被害払拭に向けた取り組みとしての、国連防災世界会議の開催、光州商工会議所と仙台商工会議所との友好協定締結、東北観光地域情報パンフレット「今こそ東北へ」の外国版の作成などの取り組みを紹介した。

日時 2014年7月1日(火)～2日(水)

場所 韓国・済州島

5) 東北六県商工会議所連合会「訪韓ミッション」

日 程 平成26年10月5日(日)～8日(水)

目 的 当連合会では、昨年(7月)に引き続き、韓国からの誘客と航空路線の維持・拡充を目的に東北六県の県庁所在地会頭・専務理事による訪韓ミッションを実施した。

わが国の訪日外客数は、昨年初めて1,000万人を突破したものの、東北においては震災前の5割程度(27.5万人)までしか回復しておらず、早期に東北における訪日外客拡大に向けた取り組みが不可欠である。

特に、日本と韓国は地理的にも歴史的にも関係が深く、東日本大震災の際は、いち早く韓国政府による救助隊員の派遣や、多大な支援物資、寄付金により被災者の尊い命を支えていただいた。

現在は、日韓両国間において政治上の問題により関係が拗れてはいるものの、経済面では密接な関係にあり、東北との定期航空路線数においても最も多い地域である。

本ミッションでは、韓国経済、東北へのアウトバウンド等に影響力の大きい、大韓商工会議所、韓国観光公社、航空会社等の関係機関への表敬訪問および、関係者等を招いての夕食懇談会を実施し、東北の経済、観光等におけるポテンシャルや安心・安全を訴えたほか、来年3月に仙台で行われる国連防災世界会議や2016年に日本で開催されるサミットの開催都市として仙台市が名乗りを上げたことなどを紹介した。

また、仙台商工会議所では、昨年6月に友好協定を締結した光州商工会議所を訪問し、更なる交流の促進を図った。

参加者

| | |
|--------------------------|--------|
| 東北六県商工会議所連合会会長・仙台商工会議所会頭 | 鎌田 宏 |
| 青森県商工会議所連合会会長・青森商工会議所会頭 | 若井 敬一郎 |
| 岩手県商工会議所連合会会長・盛岡商工会議所会頭 | 谷村 邦久 |
| 秋田県商工会議所連合会会長・秋田商工会議所会頭 | 三浦 廣巳 |
| 山形県商工会議所連合会会長・山形商工会議所会頭 | 清野 伸昭 |
| 福島県商工会議所連合会会長・福島商工会議所会頭 | 渡邊 博美 |

他 計16名

表敬訪問先

【東北六県商工会議所連合会】(10月7日(火))

- ①大韓商工会議所 李 東根(イ・ドンゴン) 常勤副会長 他
- ②韓国観光公社 李 在成(イ・ジェソン) 国際観光本部長 他
- ③韓国観光協会中央会 南 相晩(ナム・サンマン) 会長 他
- ④アジアナ航空 柳 光熙(リュウ・クワンヒ) 専務 旅客本部長 他
- ⑤大韓航空 智 昌薫(チ・チャンフン) 総括社長 他

【仙台商工会議所】(10月6日(月))

- ①光州商工会議所 朴 興錫(パク・フンソク) 会長

②光州広域市 禹 范基 (ウ・ポムキ) 経済副市長

③光州放送 楊 澈訓 (ヤン・チョルフン) 代表理事社長

『東北観光の夕べ (夕食懇談会)』の開催

日 時：平成26年10月7日 (火) 19:00~21:00

場 所：ロッテホテルソウル本館36階 アスタースイート

参加者：東北とゆかりのある韓国の経済界、観光、貿易、物流関係者など約50名が参加し、両国の交流人口拡大に向けた懇談を実施。

6)「ライジング トウホク フードフェア」の開催

東日本大震災後の仙台・東北の観光・物産販売が、風評被害もあり外国人観光客数の伸び悩みや販路を回復できないなど厳しさが増すなかで、「東北六魂祭」や「東北まつりネットワーク」で培った、東北六市 (青森市、盛岡市、仙台市、秋田市、山形市、福島市)、東北45商工会議所、各市観光協会などとのネットワークを活用し、アメリカで観光物産フェアを実施。今後は、東北六市が一体となって、海外からの誘客や地域製品の販路拡大などのプロモーション事業の実施を検討していく。

1. 名 称

R I S I N G T O H O K U F O O D F A I Rー東北復興応援フェアー
ライジング トウホク フードフェア

2. 主 催

東北六市 (青森市、盛岡市、仙台市、秋田市、山形市、福島市)、
東北六県商工会議所連合会、各市観光協会、ミツワマーケットプレイス*

※カメイ株式会社の子会社が運営するショッピングセンター。

アメリカで9店舗を展開。

3. 内 容

①物産展…ミツワマーケットプレイスの4店舗で、東北各地の物産品の販売、実演を実施 (牛タン、りんごジュース、きりたんぼ、ババヘラアイス、いわて牛、山形冷たい肉そば、ばっけみそなど75業者、約200品目を販売)

| 日 程 | 会 場 |
|----------------------|---------------------------------------|
| 10月16日 (木) ~ 19日 (日) | トーランス店 (カリフォルニア州) サンノゼ店 (") |
| 10月23日 (木) ~ 26日 (日) | ニュージャージー店 (ニュージャージー州) シカゴ店 (イリノイ州) |



②イベント…ミツワマーケットプレイス・トーランス店の特設ステージで、東北六市の祭りの飾り（七夕飾り、ミニ竿灯等）、パネル展示、映像放映、東北六県周遊ガイドブック『今こそ、東北へ！』などのパンフレット配布を実施したほか、伊達武将隊、ミスさんさ踊り、ミス花笠、福島市マスコット・ももりんらによる六市や祭りのPRを行った。

期 間：10月16日（木）～19日（日）

参加者：仙台市経済局、東北六県商工会議所連合会（今野理事・事務局長）、盛岡さんさ踊り、ミス花笠、伊達武将隊、ももりん、東北経済産業局、河北新報社 計22名



③表敬訪問…上記②イベントにあわせ関係先への表敬訪問を実施。

表敬日：10月15日（水）

表敬先：リバサイド市長

在ロサンゼルス日本国総領事館

JNTOロサンゼルス事務所

JETROロサンゼルス事務所

7) 福島応援視察事業

①議員・文化観光部会・理財部会合同「相馬野馬追」視察会

福島県“相馬野馬追”は、津波や放射能被害で多くの人馬を失うなど、甚大な被害を出しながらも、1000年以上築いてきた歴史を絶やさずに、多くの観客の期待に応えたいという関係者の熱意の下、近年見事復活を遂げたまつりであり、視察を通じて、福島の実状を把握し、今後の支援策の検討に生かすことを目的として実施。

期 日 平成26年7月27日(日)

参加者 34名

| | | | |
|------------|------------------------------|----------------|-------|
| 副会頭 | (有)紫峰興産 | 代表取締役 | 庄子 正文 |
| 副会頭 | (株)仙台ビルディング | 取締役社長 | 渡辺 静吉 |
| 文化観光部会長 | (学)菅原学園 | 理事長 | 菅原 一博 |
| | | 令夫人 | 菅原 充子 |
| 小売商業部会長 | (株)金港堂 | 代表取締役 | 藤原 直 |
| 交通運輸部会長 | 仙台運送(株) | 代表取締役社長 | 菊地 徹 |
| 文化観光部会副部会長 | 仙台ターミナルビル(株) ホテルメトロポリタン仙台 | 専務取締役・ホテル事業本部長 | 紺野 純一 |
| 顧問 | 東北運輸局 | 局長 | 永松 健次 |
| 参与 | 東北運輸局 | 次長 | 七尾 英弘 |
| 参与 | (一社)東北経済連合会 | 専務理事 | 渡辺 泰宏 |
| 参与 | 仙証会 | 会長 | |
| | SMB C日興証券(株) | 仙台支店長 | 椎根 達也 |
| 議員 | (株)東洋環境開発 | 代表取締役 | 林 昭兵 |
| 議員 | 住友商事東北(株) | 取締役社長 | 今吉 秀行 |
| 議員 | (株)フジ都市開発 | 代表取締役会長 | 後藤 勉 |
| | アクサ生命保険(株) | 仙台支社長 | 村石 敬一 |
| | (株)近畿日本ツーリスト東北 | 仙台団体旅行支店支店長 | 福田 昌明 |
| | (株)近畿日本ツーリスト東北 | 担当課長 | 斉藤 尚人 |
| | (株)金魂 | 社長付常勤顧問 | 阿部 義之 |
| | 住友商事東北(株) | 取締役 | 市原 昭一 |
| | (株)仙台ビルディング | 総務部長 | 穴戸 隆男 |
| | (株)仙台リビング新聞社 | 代表取締役社長 | 谷口 法義 |
| | 仙台農業協同組合 | 管理総務担当常務 | 梁川 勝夫 |
| | (株)電通東日本 | 仙台支社長 | 石崎 徳治 |
| | 東光電気工事(株)東北支社 | 営業部長 | 金澤 浩司 |
| | 日本生命保険(相) | 仙台支社長 | 井林 義裕 |
| | 日本生命保険(相) | 仙台支社次長 | 吉岡 秀高 |
| | (株)乃村工藝社 | 専務取締役 | 富永 好信 |
| | (株)乃村工藝社 | 東北支店長 | 伴野 保 |
| | (株)みちのく銀行 | 仙台支店長 | 棟方 裕道 |
| | (一財)みやぎ産業交流センター | 理事長 | 伊東 則夫 |

| | | | |
|---------|--------------|-------|--------|
| | (有) ローゼバンケット | 代表取締役 | 尾形 みゆき |
| 専務理事 | | | 間庭 洋 |
| 常務理事 | | | 佐藤 盛雄 |
| 理事・事務局長 | | | 今野 薫 |

②宮城県商工会議所連合会「福島応援視察会」の実施

震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、いまだ出口の見えない状況が続く福島浜通り（原町・相馬）の現状を、宮城県内各地の経済界を代表する方々に把握いただき、今後、各地において、自ら福島の再生を目指してどのような支援をしていく必要があるのか理解を深めていただくことを目的に実施。

期 日 平成26年10月24日（金）～25日（土）

参加者

| | | | |
|-------------|--------------|-------|--------------------------|
| 宮城県商工会議所連合会 | 会長 | 鎌田 宏 | |
| 仙台商工会議所 | 常議員・3号議員 | 田中 昌志 | (株)藤崎 専務取締役) |
| 仙台商工会議所 | 3号議員 | 松澤 伸介 | (東日本興業(株)取締役会長) |
| 仙台商工会議所 | 3号議員（代理） | 村石 敬一 | (アケ生命保険(株)仙台支社長) |
| 仙台商工会議所 | 常議員・3号議員（代理） | 小野 幸治 | (株)エアテック人事労務部秘書グループリーダー) |
| 石巻商工会議所 | 専務理事 | 高橋 武徳 | |
| 気仙沼商工会議所 | 専務理事 | 熊谷 秀一 | |
| 気仙沼商工会議所 | 理事・事務局長 | 熊谷 良市 | |
| 古川商工会議所 | 副会頭 | 三塚 義信 | (有)三塚タイヤ代表取締役) |
| 古川商工会議所 | 専務理事 | 櫻井 秀雄 | |
| 白石商工会議所 | 専務理事 | 山田 晋嗣 | |
| 白石商工会議所 | 事務局長 | 齋藤 一郎 | |
| 仙台商工会議所 | 理事・事務局長 | 今野 薫 | 他計17名 |

主な視察地

- ・(株)IHI相馬工場
- ・相馬地域の現状（相馬商工会議所との意見交換）
- ・南相馬市小高区・浪江町視察（現地視察）
- ・原町地域の現状（原町商工会議所との意見交換）
- ・相馬市内スポーツツーリズム関係施設
（相馬光陽サッカー場・パークゴルフ場）

7. 会議関係

1) 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会 竹下復興大臣と日本商工会議所との懇談会の開催

今般の内閣改造により、竹下復興大臣が就任されたことに伴い、日本商工会議所役員並びに東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会役員による標記懇談会を開催。

青森・岩手・宮城・福島・茨城・千葉の各県の代表より被災地の現状とこれからの復興へ向けた要望をそれぞれ発言。竹下大臣からは、「集中復興期間については、心配不要。復興支援が5年で終わるなどということはありません。まずは平成27年度の予算をしっかりと確保し、集中復興期間中の事業をやり遂げたい。被災地で新たに生じている課題やこれまでの施策のレビューを踏まえ、財源の裏付けを取って取り組んでいきたい」など、被災地の要望に応える前向きな発言があった。

日 程 平成26年10月16日（木）16:30～17:30

<復興庁側出席者>

| | | |
|------------|----|-----|
| 復興大臣 | 竹下 | 亘 |
| 復興副大臣 | 長島 | 忠美 |
| 復興大臣政務官 | 小泉 | 進次郎 |
| 復興庁事務次官 | 原田 | 保夫 |
| 復興庁統括官 | 岡本 | 全勝 |
| 復興庁統括官付審議官 | 北村 | 信 |

<商工会議所側出席者>

| | | | |
|-----------------------|-----|----|-----|
| 日本商工会議所 | 会頭 | | |
| 東京商工会議所 | 会頭 | 三村 | 明夫 |
| 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会 | 代表 | | |
| 石巻商工会議所 | 会頭 | 浅野 | 亨 |
| 八戸商工会議所 | 会頭 | 福島 | 哲男 |
| 釜石商工会議所 | 会頭 | 山崎 | 長也 |
| 宮古商工会議所 | 会頭 | 花坂 | 康太郎 |
| 大船渡商工会議所 | 会頭 | 齊藤 | 俊明 |
| 久慈商工会議所 | 会頭 | 向 | 正彰 |
| 気仙沼商工会議所 | 副会頭 | 清水 | 敏也 |
| いわき商工会議所 | 会頭 | 小野 | 栄重 |
| 原町商工会議所 | 副会頭 | 松永 | 雄一 |
| 相馬商工会議所 | 会頭 | 新妻 | 良一 |
| 茨城県商工会議所連合会 | 会長 | | |
| 水戸商工会議所 | 会頭 | 和田 | 祐之介 |
| 銚子商工会議所 | 副会頭 | 岡田 | 知益 |

| | | | |
|--------------|------|----|----|
| 日本商工会議所 | 専務理事 | | |
| 東京商工会議所 | 専務理事 | 中村 | 利雄 |
| 東北六県商工会議所連合会 | 常任幹事 | | |
| 仙台商工会議所 | 専務理事 | 間庭 | 洋 |

2) 日本商工会議所三村会頭と東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会との懇談会の開催

日 程 平成27年2月10日(火) 15:00~17:00

場 所 東京国際フォーラム5階G510会議室

内 容 連絡会に所属する青森・岩手・宮城・福島・茨城・千葉の各県代表および各地会頭より、各地の復興状況及び要望を発言。日商三村会頭からは、「本格復興への難しさを痛感した。地域の進捗に差があり、地域に合わせた支援が大事である。被災地域だけの問題ではなく、全国514商工会議所すべての問題として引き続き取り組んでいく」とコメントがあった。

3) 宮城県商工会議所連合会「東日本大震災復興支援報告会」の開催

東日本大震災発生以降、日本商工会議所と全国514の商工会議所が展開する遊休機械無償マッチング支援プロジェクトを始めとする各種施策において、多大なるご支援をいただいている愛知県内の商工会議所ならびに事業所の皆様に対し、復興の状況をご報告すると共に、これを機に相互の更なる交流拡大を目的に開催。

期 日 平成26年10月29日(水) 17:40~19:30

会 場 名鉄ニューグランドホテル(愛知県名古屋市)

主 催 宮城県商工会議所連合会

共 催 愛知県商工会議所連合会

後 援 日本商工会議所

参加者 120名

愛知県連会長、愛知県内商工会議所役員、遊休機械提供事業所、
宮城県連役員他

第一部「報告会」 17:40~18:20

1. 挨拶

宮城県商工会議所連合会 会長 鎌田 宏

愛知県商工会議所連合会 会長 岡谷 篤一

2. 来賓挨拶

愛知県知事 大村 秀章氏

日本商工会議所 専務理事 中村 利雄氏

3. 被災地および遊休機械の活用状況報告

遊休機械無償マッチング支援プロジェクトの概要VTR

遊休機械の提供を通じた被災地支援の思い

名古屋商工会議所金山南支部・コーシン機工代表者 平戸 高信氏

事例報告ならびに御礼

①被災地および遊休機械無償マッチング支援プロジェクトの現状

仙台商工会議所工業部会震災復興交流委員会委員長 横山 英子氏

②遊休機械支援事業者からの御礼

(有)カネショウ工業代表取締役 小野寺 淑行氏

第二部「交流会」 18:30～19:30

1. 御礼ビデオメッセージ 宮城県知事 村井 嘉浩氏

2. 乾杯 刈谷商工会議所 会頭 太田 宗一郎氏

3. 歓談 ※アトラクション：マグロ（三陸塩竈ひがしもの）解体ショー

4. 中締め 豊田商工会議所 会頭 三宅 英臣氏

4) 国連防災世界会議関連事業への参加

①パブリックフォーラムの開催について（仙台商工会議所主催）

日本を代表する経済団体、高度電子機器産業・サプライチェーンの代表、地元経済団体らを中心とした講演会を開催し、被災後におけるそれぞれの立場での取り組みや、将来に向けた課題・解決策等の発表を通じて、国内外からの参加者がBCPや早期に経済を再生させるための施策策定にむけたヒントを提供した。

期 日 平成27年3月16日（月）15:00～16:30

場 所 仙台市民会館大ホール（仙台市青葉区桜ヶ丘公園4-1）

テーマ 「東日本大震災からの産業の復旧・復興、そして未来へ」

講 師 【第1部】「126万会員が支えた産業振興と、再び光輝く東北へ」

日本商工会議所 名誉会頭 岡村 正氏（㈱東芝相談役）

【第2部】「震災からの復旧と成長戦略（東北の産業復興のために）」

東京エレクトロン宮城㈱ 顧問 竹淵 裕樹氏

((一社)みやぎ工業会理事長)

【第3部】「絆！東北の経済復興を牽引する仙台商工会議所」

仙台商工会議所 会頭 鎌田 宏（㈱七十七銀行取締役会長）

参加者 1,200名

共 催 東北六県商工会議所連合会、宮城県商工会議所連合会

後 援 日本商工会議所



②防災・復興に関する展示（ブース出展）について（東北六県商工会議所連合会主催）

東日本大震災の津波等で生産機械等を流出・損壊した事業者に対し、全国514商工会議所のネットワークを活用し、各地の事業者からの遊休機械を無償で提供する「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト」等について、事業の早期復興を支援してきた活動をパネル展示や動画で紹介した。

期 間 平成27年3月14日（土）～18日（水）

テーマ 商工会議所514の絆（遊休機械無償マッチング支援プロジェクト）

会 場 せんだいメディアテーク 6階（仙台市青葉区春日町2-1）



8. 仙台商工会議所会員事業所訪問

会員事業所の震災後の現況と課題の把握や、中期計画に基づく組織強化の一環として事業所との接触強化を目的に実施。

訪問期間 平成26年10月上旬～2月末（19週間）

<会員訪問3ヶ年計画案>

| | | |
|-------|-----------------------|--------|
| H26年度 | 若林区（1,347件）、太白区（972件） | 2,319件 |
| H27年度 | 青葉区（一部除く） | 2,852件 |
| H28年度 | 宮城野区+青葉区一部 | 2,097件 |

| | | |
|-----------|-------------------------------|--------|
| ※参考：H25年度 | 宮城野区 | 1,545件 |
| H24年度 | 宮城野区・若林区の震災被害事業所 | 1,374件 |
| H23年度 | 青葉区・太白区事業所並びに宮城野区・若林区の震災被害事業所 | 1,435件 |

<御参考①：各地からの表敬訪問・視察・会議等受入状況>

| | 名 称 | 年月日 | 訪 問 者 等 |
|---|---------------------|------------|---------------------|
| 1 | 広島県商工会議所連合会専務理事視察 | 26. 5. 26 | 中野専務理事(呉商工会議所)他計6名 |
| 2 | 河内柏原雇用開発協会松原部会情報交換会 | 26. 8. 22 | 泉本会長他計8名 |
| 3 | 復興庁長島副大臣来訪 | 26. 9. 9 | 長島副大臣他7名 |
| 4 | 女性会/四日市商工会議所女性部視察受入 | 26. 10. 28 | 四日市商工会議所女性部計16名 |
| 5 | 日本商工会議所役職員訪問受入 | 27. 1. 27 | 日本商工会議所青山理事・事務局長他4名 |

1) 日本商工会議所代表専務理事会議 被災地視察

日 時：平成26年8月21日(木) 9:00~13:20(※前日に代表専務理事会議を開催)

視察先：仙台市若林区荒浜地区(津波被災地)

みやぎ復興パーク、かまぼこの鐘崎、七夕ミュージアム等

参加者：日本商工会議所中村専務理事他14名

2) 日本商工会議所と東北ブロック商工会議所との懇談会、

期 日 平成26年11月19日(水)

場 所 いわき市(スパリゾートハワイアンズ)

参加者 日商会頭・副会頭等、東北ブロック内商工会議所会頭等 187名

内 容 1) 挨拶 日本商工会議所 会頭 三村 明夫

東北六県商工会議所連合会 会長 鎌田 宏

2) 意見発表

①青森県「八戸前沖サバ」ブランド化に向けて」

八戸商工会議所 会頭 福島 哲男 氏

②岩手県「被災地の再生と販路開拓」

釜石商工会議所 会頭 山崎 長也 氏

③宮城県「被災地の現状と震災復興」

石巻商工会議所 会頭 浅野 亨 氏

④秋田県「人口減少と地域再生」

大館商工会議所 副会頭 佐藤 義晃 氏

⑤山形県「広域連携実績から見える地方創生の女性力」

山形商工会議所 副会頭 井上 弓子 氏

⑥福島県「福島の今とこれからの再生に向けて」

福島商工会議所 会頭 渡邊 博美 氏

3) 日商側所見

4) 意見交換・懇談

3) 日本商工会議所移動常議員会・議員総会の受入

期 日 平成26年11月20日(木)

場 所 いわき市(小名浜オーシャンホテル)

参加者 日商常議員会・議員総会メンバー、東北ブロック内商工会議所会頭等
203名

特別講演「炭鉱から観光へ、そして復興へ」

いわき商工会議所 副会頭 斎藤 一彦 氏

(常磐興産(株) 代表取締役会長)

エキスカージョン 1) 東日本大震災津波被災地視察

2) 福島第2原子力発電所視察

<御参考②：仙台空港および仙台塩釜港の復興状況（予定含む）>

◎空港関係（定期便のみ）

- | | | | |
|-----|-------|-----------------|--------------------------------|
| 24年 | 5月21日 | 仙台－ソウル線 | デイリー運行開始（アジアナ航空） |
| | 7月30日 | 仙台－長春線 | 定期便運行再開（中国南方航空） |
| | 10月1日 | 仙台－グアム線 | 週4便化（2便増便）（ユナイテッド航空） |
| 25年 | 4月12日 | 仙台－大阪（関空）線 | 新規就航（ピーチアビエーション(株)） |
| | 4月20日 | 仙台－札幌線、仙台－福岡線 | 新規就航（スカイマーク(株)） |
| | 6月21日 | 仙台－札幌線 | 日5往復（1往復増便）（株エアドゥ） |
| | 6月26日 | 仙台－札幌（経由）－ホノルル線 | （週3便）新規就航（ハワイアン航空） |
| | 9月1日 | 仙台－大阪（関空）線 | 日3往復化（1往復増便）（ピーチアビエーション(株)） |
| | 12月4日 | 仙台－バンコク線 | 定期便運航開始（週3往復）（タイ国際航空）（26年3月まで） |
| 26年 | 3月30日 | 仙台－上海・北京線 | （週2往復）（中国国際航空） |
| | 4月1日 | 仙台－神戸線 | （日2往復）（スカイマーク(株)） |
| | 8月9日 | 仙台－那覇線 | （日1往復）（スカイマーク(株)）（9月15日まで） |
| | 11月8日 | 仙台－台北線 | 週4便化（2便増便）（エバー航空）（3月28日まで） |

※運休状況

24年10月 5日～仙台－長春線（中国南方航空）

10月28日～仙台－大連・北京線（中国国際航空）

※10月18日から予定されていた仙台－上海線（中国東方航空）新規就航見合わせ

◎港湾関係

平成26年1月～12月のコンテナ貨物取扱量は213,000TEU（速報値）となり、過去最高を記録した平成22年の約99%まで回復。

26年 4月16日 外貿定期コンテナ航路増便（仙台～釜山～釜山新港）

26年 5月22日 外貿定期コンテナ航路増便（仙台～小名浜～釜山～釜山新港）